



笑顔ひろがって（大住地区の3世代交流会）

# 平成18年度 予算と事業

平成十八年度の一般会計当初予算額は、一、一三八億三、六〇〇万円。昨年度よりも三五億四、〇〇〇万円、率にして三<sup>パーセント</sup>減少なくなっています。

ただし、昨年度は一時的に「緑あふれるまちづくり基金（）」として四〇億円を積み立てており、今年度はこの積み立てを行わないため、この分を除いて考えると、四億六、〇〇〇万円、〇・四<sup>パーセント</sup>増えています。

歳入として市に入ってくるお金の三分の一は、固定資産税、市民税などの市税です。今年度は、定率減税の廃止などにより、五億円程度の増加を見込んでいます。

また、国が進めている「三位一体の改革」の影響で、所得譲与税（地方譲与税に含まれる）が昨年度より約一〇億円増え、一二億六、〇〇〇万円になっています。逆にこの改革の影響で今後減っていくことが予想される国からの補助金などは一〇億円ほど減少しますから、今のところ改革による歳入の増減は大きくありません。

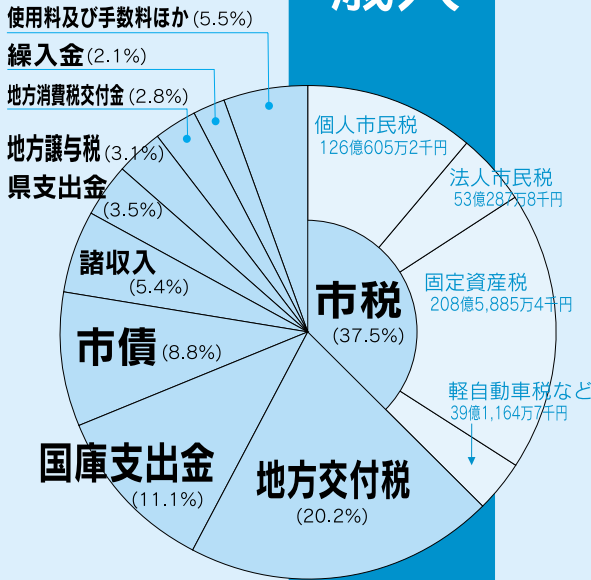
歳出として大きな割合を占めるのは福祉関係のお金です。今年度の予算では、児童手当の支給年齢拡大や生活保護受給者の増加などにより、民生費が昨年度と比べ、約一億一、〇〇〇万円、三・七<sup>パーセント</sup>増えています。

## 緑あふれるまちづくり基金

基金とは、いわば市の貯金のようなもの。使い道に合わせていくつもの種類があります。

秋田市は、昨年一月に市町合併を行い、合併特例法で認められた市債合併特例債を原資として、昨年四月に「緑あふれるまちづくり基金」を創設しました。合併して新しくなった市がパラスよく発展していくための基金で、地域振興策などに使っていく予定です。

## 歳入



項目	予算額
市税	426億7,943万1千円
地方交付税	230億3,800万円
国庫支出金	125億8,260万5千円
市債	100億2,830万円
諸収入	61億7,192万5千円
県支出金	40億3,350万9千円
地方譲与税 (うち所得譲与税)	34億8,190万4千円 (22億5,834万7千円)
地方消費税交付金	32億38万9千円
繰入金	23億7,152万7千円
使用料及び手数料	22億3,203万4千円
分担金及び負担金	10億8,241万2千円
地方特例交付金	10億7,500万円
繰越金	6億7,800万円
財産収入	4億5,278万7千円
自動車取得税交付金	3億5,244万3千円
利子割交付金	1億1,907万9千円
その他	2億5,665万5千円
計	1,138億3,600万円



4ページから  
9ページまで、  
事業の内容を紹介

# 一般会計予算

1,138億3,600万円(当初)

秋田市は、特定の事業の収入を直接その支出にあてるため、一般会計と区別して、下記の11の特別会計を設けています。

また、3つの公営企業もあります。(交通事業は17年度で廃止)

## 特別会計予算 797億8,495万9千円

会計別	平成18年度予算
土地区画整理会計	15億5,060万1千円
市有林会計	1億8,217万3千円
市営墓地会計	7,148万3千円
中央卸売市場会計	6億6,443万7千円
農業集落排水会計	11億9,012万8千円
大森山動物園会計	3億7,486万6千円
廃棄物発電会計	1億4,964万9千円
国民健康保険事業会計	287億375万2千円
老人保健医療事業会計	299億6,938万6千円
母子寡婦福祉資金貸付事業会計	8,647万7千円
介護保険事業会計	168億4,200万7千円

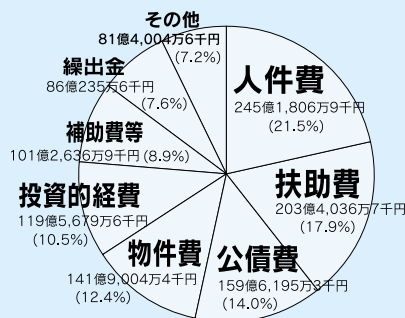
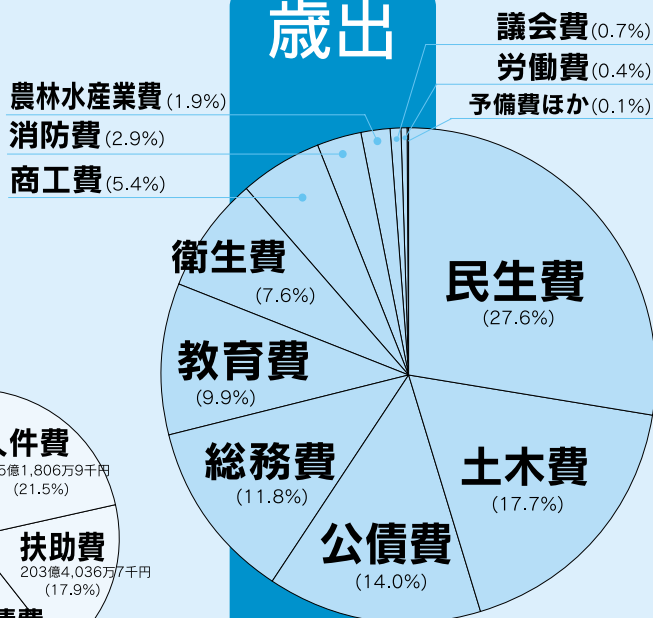
## 企業会計予算 443億380万7千円

会計別	平成18年度予算
病院	103億6,405万8千円
水道	121億9,040万円
下水道	217億4,934万9千円



下水道管を入れるためのモグラマシン

## 歳出



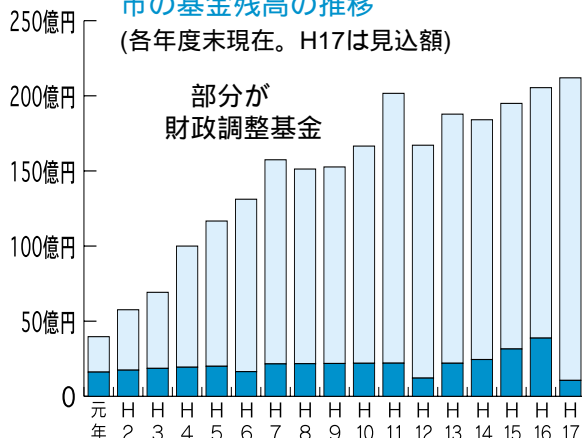
### 歳出・性質別グラフ

- 扶助費**...生活保護費、福祉医療費、児童扶養手当など
- 公債費**...市の借金を返済するお金
- 物件費**...消耗品費、光熱水費、通信運搬費、委託料など
- 投資的経費**...道路、学校建設など、将来市民の財産となるものに支出されるお金
- 補助費等**...補助金、報償金など
- 繰出金**...国民健康保険事業や老人保健医療事業など、ほかの会計に支出するお金
- その他**...貸付金、公共施設の維持補修費、積立金など

項目	予算額
民生費	314億3,071万9千円
土木費	201億8,623万7千円
公債費	159億6,395万3千円
総務費	134億956万2千円
教育費	112億9,604万4千円
衛生費	87億247万5千円
商工費	61億1,367万1千円
消防費	32億9,377万円
農林水産業費	21億5,161万8千円
議会費	7億5,305万4千円
労働費	4億1,570万5千円
諸支出金	3,918万7千円
災害復旧費	5千円
予備費	8,000万円
計	1,138億3,600万円

### 市の基金残高の推移

(各年度末現在。H17は見込額)



今回の豪雪で  
財政調整基金が  
減ってしまいました

現在ある市の基金は、財政調整基金、減債基金、庁舎建設基金、ふれあい福祉基金など十四種類。その総額は、平成十六年度末で約二〇五億円になります。このうち、財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるための貯金ですが、この冬にかかった除雪費用約三四億円のうち、二五億円ほどをこの貯金でまかなったため、大きく減ってしまいました。